

医労連速報 '15春闘



2015年5月15日 No. 40

東京都台東区入谷1-9-5 日本医労連 tel 03-3875-5871

取り戻そう☆生活時間と安定雇用 許すな！雇用破壊5.14ACTION

2500人参加

安倍政権が戦争立法を閣議決定した15日、国会周辺では終日、「アベNO!」の行動が取り組まれました。

朝8時から9時半までは官邸前で、「戦争立法」は許さないと平和の総がかり行動が行動。昼は女性の「レッド・アクション」、日本医労連も黒衣の従軍看護師姿で参加し、取材を受けました。同時刻には、TPP交渉からの撤退を訴えて国会前でのすわり行動にも参加。日本医労連は全ての行動に参加しました。



夜には、「取り戻そう☆生活時間と安定雇用～許すな！雇用破壊～5.14ACTION」が日比谷野音で開催されました。日本労働弁護団などの弁護士の呼びかけに、労働組合や市民が呼応し、2500名をこえる参加となりました。日本医労連からも全国組合はじめ、50名が参加しました。

全労連、全労協、連合と労働組合がそろい踏みし、各代表が雇用破壊をうみ労働者の権利を剥奪する労働法制改悪を廃案に追い込む決意を語りました。

国会請願デモでは、衆院で民主、共産、社民が、参院で3党に加えて「生活」が対応し、労働法制改悪を許さず、必ず廃案にとエール交換を行いました。

国会は、戦争立法、医療制度改悪法案、労働法制改悪法案と悪法の目白押しです。必ず、国民との共同を広げ、廃案にしましょう！安倍政権の強行をこれ以上許してはなりません！！